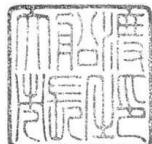


企 第 19 号
平成23年4月28日

各 位

大船渡市長 戸 田 公 明



東日本大震災に伴うご支援への御礼について
時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、去る3月11日に発生した東日本大震災により、本市におきましても、かつて経験したことのない未曾有の被害を受け、多くの尊い市民の生命と財産が奪われました。

このような中、全国各地からさまざまな形での支援をいただき、誠に感謝に堪えません。絶望の淵に立った市民に、生きる力と、再び立ち上がる勇気を与えていただきました。皆様の心温まるご厚情に対し、市民を代表して心から御礼申し上げます。

あの震災から、間もなく2カ月が経とうとしておりますが、いまだに水道や電気、通信網等のライフラインが完全復旧に至っておりません。行方不明者の捜索と並行して、市内各所において、がれきの撤去が始まるなど、徐々に、復旧から復興へと歩みを進めているところですが、その道のりは遠く険しいものと存じております。

しかしながら、本市は、過去において、明治三陸大津波（1896年）、昭和三陸地震津波（1933年）、チリ地震津波（1960年）など、幾多の大津波により甚大な被害を受けながらも、不撓不屈の精神で、危機を乗り越えてきました。

今回の震災による被害は、想像を絶するほど甚大なものであります。皆様のご支援を励みに、1日も早い復旧・復興に向け、必ずや皆様のご支援に応えられるよう、市民一丸となって取り組んでいく決意でありますので、変わらぬご支援をよろしくお願い申し上げます。

結びに、皆様の今後ますますのご健勝とご活躍を心より祈念申し上げ、御礼とさせていただきます。